

会議要旨

会議の名称	令和4年度第1回川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会
会議日時	令和4年11月2日(水) 午前10時00分 開会 ・ 午前11時50分 閉会
開催場所	川越市やまぶき会館 B会議室
議長(会長)氏名	会 長 福川 裕一
出席者(委員)氏名	委 員 溝尾 良隆、田口 陽子、中山 昌克、 村田 章人、隈倉 雄二郎、山川 直美、 原 知之 7人
欠席者(委員)氏名	委 員 佐藤 由美子、長島 貴子、 石村 晃龍、竹澤 穰治 4人
傍聴者	なし
事務局職員 職 氏名	都市景観課 課 長 福釜 周二 主 幹 中村 直樹 主 任 福田 吉宏 主事補 溝口 結大
会議次第	1 開会 2 委員紹介 3 会長・副会長の選任について 4 報告事項 (1) 伝建地区保存整備事務について (2) 令和3年度国庫補助事業について (3) 令和4年度国庫補助事業について (4) 川越市蔵造り資料館耐震化事業について (5) 埼玉りそな銀行旧川越支店整備計画について 5 その他 6 閉会

議 事 の 経 過

1. 開会

2. 委員紹介

3. 会長・副会長の選任について

推薦により、会長に福川委員を、副会長に限倉委員を選任。

4. 報告事項

(1) 伝建地区保存整備事務について

事務局から、令和3年度の伝建地区保存整備事務について説明。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

・松崎家住宅主屋の傾倒調査はどのような結果であったか。

➡回答：傾倒具合は10年前に行なった調査の結果と比べ2mに1mmといった誤差の範囲内であり、傾倒はないという結果であった。

(2) 令和3年度国庫補助事業について

事務局から、修理事業4件、景観事業2件について報告。

【委員からの主な意見、質問及び博物館からの回答】

・伝統工法を持った業者、職人の確保は順調に進んでいるのか。

➡回答：職人の確保については課題と捉えている。将来を見据えた職人の育成や伝統技術の確保のため、職人にヒアリング調査等を行い実態の把握に努めている。今後行政としてどのような支援が行えるか現在検討中である。

(3) 令和4年度国庫補助事業について

事務局から、修理事業4件について報告。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

・補助対応にも限度はあると思うが、補助事業の現状としては順番待ちのような状況か。交付金額に余地があればもっと多く対応できるのか。

➡回答：相談は毎年10件、20件ほどいただいている、屋根など優先度の高いものから対応しているため、順番待ちが発生している傾向がある。他方で、伝統的建造物を修理できる職人が限られており、幅広く事業を行うのが難しいという側面もある。

(4) 川越市蔵造り資料館耐震化事業について

事務局から、当事業の経過と今後の予定について説明。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

・自治会などから具体的な事業の進捗状況や今後の工程を示してほしいとの意見が出ている。

➡回答：住民の方々に情報発信をしていきたいと考えている。

(5) 埼玉りそな銀行旧川越支店整備計画について

事務局から、当計画の今後の予定について説明。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

- ・建物内の用途はどうなるのか。

▶回答：例えば商業支援や地域活性化など地域に還元できるような店舗が入る予定と伺っているが、詳細については把握していない。

5. その他

- ・ 令和4年度川越都市景観シンポジウムの開催について
- ・ 雑誌『東京人』の川越特集について

6. 閉会